

授業科目 (ナンバリング)		英語演習 IVB (国際観光) (AC302)		担当教員	*満屋 敏夫		
展開方法	演習	単位数等	1 単位・選択必修	開講年次・時期	3 年・後期	クラス	20 人/クラス
授業のねらい							アクティブ ラーニング の 類 型
<p>A continuation of English IIIB, this is a four skills course that focuses mainly on English speaking and listening skills at an intermediate to advanced level. Topics will focus on communication in a global society and students' major area of study on the basis of students' preparation for each lesson.</p> <p>英語演 IIIB に引き続き、英語の 4 技能の向上を目指す。トピックとしては、学生の専攻分野に関するものやグローバル社会におけるコミュニケーションに関するものを取り扱い、学生が予習をしていることを前提に、初級より進んだレベルのスピーキング力とリスニング力に主に焦点を当てた授業を行う。</p>							①②
ホスピタリティ を構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・ 方法	評価 比率	
専門力	<ul style="list-style-type: none"> Students will be able to communicate in English about topics that are relevant to their everyday life and future goals. 日常生活や将来の目標に関するトピックについて英語でコミュニケーションをとることができる。 				課題提出	20%	
情報収集、 分析力							
コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> Students will be able to perform tasks using English at an intermediate to advanced level. Students will be able to communicate concepts using English at an intermediate to advanced level. Students will be able to offer and follow instructions at an intermediate to advanced level. Students will be able to discuss familiar topics at an intermediate to advanced level. <p>【中級から上級レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語を使用してのタスクを行うことができる。 英語を使用して、様々な考えを伝えることができる。 指示をだしたり、従ったりすることができる。 様々な話題について議論することができる。 				定期試験	80%	
協働・課題解決 力							
多様性理解力							
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>授業内容の理解度と定着度を測るために、毎回の授業後に課題(教科書とサイドテキストからの出題)の提出とその成績を 20%、そして、最終的に定期試験の成績を 80% で評価する。</p> <p>フィードバックは、毎回の課題の解答を始め、適宜説明を授業中に行って、既習事項の理解度と定着度を深めていく。</p>							
授 業 の 概 要							
<p>英語文章の構造と論理展開パターン理解して、英文の全体的な内容を把握することを目的とする。あわせて、英語学習に必要な文法や語彙を学習することにより、コミュニケーションに不可欠なスピーキング力とリスニング力の向上を図り、自己表現力の育成を目指す。</p> <p>この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、45 分とする。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：Skills for Better Reading (Structures and Strategies) (Revised Edition) 石谷由美子他著 (南雲堂) Side Textbook: Understanding and Using English Syntax 羽井佐 明彦他著 (朝日出版)</p> <p>参考書：英語辞書 (出版社は問わない)</p> <p>指定図書：Vision Quest 総合英語(新興出版社啓林館)</p>							

授業外における学修及び学生に期待すること

「わかる授業」を目指すために予習をしっかりと行い、自主参加型の授業を行っていく。授業後には、授業内容を理解して定着させるために、しっかりと課題に取り組み、そして、授業外学修を計画的に行うことが大切である。また、理解しようとする積極的かつ真摯な態度で授業に臨むことが必要である。この授業で学んだことをこれから実践の場で自信を持って活かすことができるように、日頃から常に学習への関心・意欲を持続させ、自主的かつ積極的に学修する学生に期待する。

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	授業内容、教科書紹介、授業の進め方、授業外学修の方法、評価方法などの説明によって、授業を理解する *理解度テスト	シラバスを読んでおく 授業内容を理解する
2	Unit 1 Conclusions/Reasons	理由で押し切る！ Unit1 名詞句その1	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading1 のまとめ 名詞句について調べる①
3	Unit 2 Analysis	ブームを考える Unit2 名詞句その2	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading2 のまとめ 名詞句について調べる②
4	Unit 3 Theory/Proof	説得は実験で Unit3 名詞節その1	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading3 のまとめ 名詞節について調べる①
5	Unit 4 Controversy	賛成？反対？ Unit4 名詞節その2	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading4 のまとめ 名詞節について調べる②
6	Unit 5 Comparison/Contrast	比べてみよう Unit5 形容詞句	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading5 のまとめ 形容詞句について調べる
7	Unit 6 Classification	きちんと分類 Unit6 形容詞節その1	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading6 のまとめ 形容詞節について調べる ①
8	Unit 7 Instructions	アドバイスを考える Unit7 形容詞節その2	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading7 のまとめ 形容詞節について調べる ②
9	Unit 8 Chronological Order	歴史をたどる Unit8 副詞句その1	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading8 のまとめ 副詞句について調べる①
10	Unit 9 Cause & Effect	原因を探る Unit9 副詞句その2	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading9 のまとめ 副詞句について調べる②
11	Unit 10 Process	手順を説明する Unit10 副詞節その1	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading10 のまとめ 副詞節について調べる①
12	Unit 11 Explanation (New Product)	新製品の紹介 Unit11 副詞節その2	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading11 のまとめ 副詞節について調べる②
13	Unit 12 Definition	最近気になる言葉を考えよう Unit12 副詞節その3	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading12 のまとめ 副詞節について調べる③
14	Unit 13 Explanation	データで説得 Unit13 動詞相当語句①	予習：新出単語 Notes 作成 復習：Reading13 のまとめ 動詞相当語句について調 べる
15	まとめ	第1回～第14回までの内容とサイドテキストを振り返る Unit14 動詞相当語句②	予習・復習：U1～U13 まで 既習事項の復習とまとめ 動詞相当語句について調 べる
16	定期試験	筆記試験	試験の準備学修